

事業主 様

北海道労働局長登録教習機関
登録番号 北労安教第22号
期 限 平成31年3月30日
(公社)北海道労働基準協会連合会
浦河支部(浦河労働基準協会内)

ガス溶接技能講習のご案内

労働安全衛生法61条(安衛施行令第20条10号)では、可燃性ガス及び酸素を用いて行う金属の溶接、溶断又は加熱の業務にはガス溶接技能講習を修了した者など法定の資格を有する者でなければ当該業務に就かせることができないとされています。
つきましては、標題の技能講習を下記の要領で開催いたしますので、関係者の受講方ご案内いたします。

記

1. 開催日時及び講習(修了試験)の内容

講習及び修了試験日時

※ 講習科目の順序は変更の場合があります。

実施日(曜日)	時 間	科目(講習内容)	時間数
平成31年2月14日 (木曜日) 開講時間8時50分	8時50分～18時10分 (休憩時間含)	ガス溶接等の業務のために使用する可燃性ガス及び酸素に関する知識	3時間
		関係法令	1時間
		ガス溶接等の業務のために使用する設備の構造及び取扱の方法に関する知識	4時間
平成31年2月15日 (金曜日)	8時50分～16時10分 (休憩時間含)	ガス溶接等設備の取扱(実技) 学科修了試験	5時間 1時間

2. 講習会場:(公社)日高地域人材開発センター (浦河郡浦河町東町うしお2丁目3-1)

3. 受講料及び使用するテキスト代

13,864円(消費税込み) 内訳:受講料13,000円 テキスト代864円

申込み要領

受講申込書に[上半身無帽で最近6か月以内に撮影した写真を2枚(30×24mm)、デジタルはフォト専用紙に印刷したものに限り]を添付した上で下記(1)～(3)のいずれかの方法で、申込み期限(平成31年2月1日)までに手続きをお願いします。
※ 申込み期限内であっても本講習の受講定員(20名)に達した時点で締め切ります。

- (1) 申込書に上記の写真添えて、下記4の申し込み先に郵送後、講習料を下記5の講習料等振込先口座へお振込みください。
※ なお、(1)の場合は申込書の受付と講習料の振込確認をもって申し込み手続きが完了となります。
- (2) 現金書留にて申込書に上記の写真、講習料を同封して、下記4の申し込み先に送付してください。
- (3) 申込書に上記の写真、講習料を添えて、下記4の申し込み受付窓口まで持参してください。
※ 講習料をお振込みいただいた場合は、銀行の振込受取書を持って講習料の領収証に代えさせていただきますのでご了承ください。

4. 申込先

057-0005 浦河郡浦河町東町うしお2-3-1
浦河労働基準協会内
(公社)北海道労働基準協会連合会 浦河支部
TEL 0146-22-3080 FAX 0146-22-3811

5. 受講料振込先口座

北洋銀行 浦河支店 普通預金口座番号 3058039
名 義:(公社)北海道労働基準協会連合会 浦河支部

6. 留意(注意)事項

- (1) 講習会当日の申込者の変更(代理)は認められません。
(2) 欠席の場合の講習料は、講習前日までに連絡がないときは、返金できませんので、ご了承ください。
講習当日に欠席された場合、受講料はお返しできません。
(3) 受講の際は、受講票及び筆記用具を必ずご持参下さい。

技能講習・受講申込書

受講地		受講日	～
-----	--	-----	---

★次の種類のいずれかに○印を付けてください★

- イ. プレス機械作業主任者
- ロ. ガス溶接
- ハ. 乾燥設備作業主任者
- ニ. 酸素欠乏危険作業主任者
- ホ. 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者
- ヘ. 鉛作業主任者
- ト. 有機溶剤作業主任者
- チ. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者(特例)
- リ. 石綿作業主任者

縦30mm
横24mm

写真1枚のり付け

データ
取込用

写真
仮止め
もう1枚はこちら

ふりがな			
氏名			
生年月日	昭和・平成	年	月 日
現住所	〒 TEL		
勤務先	所在地	〒 TEL	
	名称		

※受講資格確認・免除資格確認			
本部	平成	年	月 日
支部	平成	年	月 日

楷書で正確に書いて下さい。

酸素欠乏危険 作業主任者講習 科目のうち 救急そ生の方法 (実技)を免除 希望する者 (数字を○で囲む)	1. 日本赤十字社の行う救急法の講習を修了して救急員認定証を受けた者
	2. 平成10年3月31日までに日本赤十字社の行った救急法一般講習Ⅱを修了して合格証を受けた者
	3. 平成6年12月31日までに日本赤十字社の行った救急法の講習を修了して救急員適認証を受けた者

プレス機械 作業主任者 受講者は、 作業従事経験 証明を受けて下さい	年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月当事業所においてプレス機械による作業に従事した経験を有します。
	上記について相違ないことを証明します。※事業者印は職を表す印を押印（個人印は不可）
	事業場所在地 事業場の名称 事業者職・氏名

乾燥設備作業 主任者受講者 は設備の取扱い 等の作業従事 経験証明を受け て下さい	年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月当事業所において乾燥設備の取扱い作業に従事した経験を有します。
	年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月当事業所において乾燥設備の設計、製作、検査又は取扱い作業に従事した経験を有します。
	上記について相違ないことを証明します。※事業者印は職を表す印を押印（個人印は不可）

平成 年 月 日

受講番号	
------	--

(公社) 北海道労働基準協会連合会長 殿

- (注) 1. 酸素欠乏危険作業主任者技能講習受講者で、救急そ生(実技)の免除の資格をもっている方はその証書の写しを必ず裏面に添付してください。
2. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者(特例)講習は、酸素欠乏危険作業主任者技能講習修了者が受講資格の条件となります。
3. 乾燥設備作業主任者受講者で、乾燥設備の取扱い作業が5年未満の方は、理科系の大学、高専、高等学校を卒業したことを証明する書面(卒業証明書又は卒業証書の写等)を裏面に添付のこと。
4. プレス機械作業主任者または乾燥設備作業主任者受講者で、2以上の事業場の作業の経験については、各々の事業場の証明が必要になります。

修了証(受講票)の送り先	1. 自宅	2. 勤務先	3. その他 ()
--------------	-------	--------	------------